



# 東京むかでワイズメンズクラブ

Office : Tokyo YMCA Toyoko Center  
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20  
東京YMCA東陽町センター内  
TEL 03-3615-5565

2023年7月～2024年6月

- 国際会長主題 「輝かそう、あなたの光を」
- アジア会長主題 「変革のための光となろう」
- 東日本区理事主題 「未来のために今、学びと気づきを！  
未来のために、自信を育み、真の喜びに出会う！」
- 東新部部长主題 「ALL 東新部、継続・発展！」

会長 神保伊和雄  
副会長 城井 廣邦  
直前会長 今井 武彦

書記 長谷川正雄  
会計 福島和州太郎  
担当主事 本多 良章

## 2023年12月本例会（742回）

（強調月間：キリスト教理解／IBC）

### 今月の聖句

心の清い人々は、幸いである。  
その人たちは神を見る  
Happy are the pure in heart;  
They will see God!

### 在京ワイズ新年会に参加しよう！！

日時 2024年1月13日(土)13:00～16:00

会場 東京YMCA 東陽町センター

### 12月本例会（Zoom併用）

日時 2023年12月19日(火) 18:00～20:00

場所 東京YMCA東陽町センター・YMCAホール

会費 ビジター1,500円、メンバー1,500円

※ご欠席の方は 12/12 までに福島まで連絡ください

### 12月強調月間 キリスト教理解／IBCについて

キリスト教理解:国際憲法に「イエスキリストの教えは、ワイズ全体の意思決定のためのガイドラインとなる。」とある。

IBC:International Brother Clubs 国際兄弟クラブのこと。かつては、スウェーデンやオーストラリアのクラブと締結していたが、今は没交渉となっている。(伊丹)

### HAPPY BIRTHDAY

12月28日 伊丹 一之

結婚記念日おめでとう

該当者なし

### 12月本例会プログラム

第1部 クリスマス礼拝 (18:00～18:30)

司式 堀口 廣司

奏楽 丸山もと子

クリスマスメッセージ 牧師 石丸 泰樹

クリスマス献金 (東京YMCA国際協力募金)

第2部 クリスマス祝会 (18:30～20:00)

司会 神保伊和雄

開会点鐘

会長 神保伊和雄

ワイズソング

一同

ゲスト・ビジター紹介

司会

今月の聖句・感謝

堀口 廣司

楽しく歌おう！

強調月間アピール

今井 武彦

ハッピーバースデー・結婚記念日

司会

スマイル

長谷川正雄

諸報告

閉会挨拶・点鐘

会長 神保伊和雄

### 2023年11月の記録

会員出席状	教	メーキャップ記録	スマイル	7,000円
正会員 8名	出席(メネット) 0名		BFポイント	現金累計 円
功労会員 1名	出席(コメント) 0名			切手累計
在籍者数 9名	出席(ゲスト) 1名			
出席(正会員) 7名	出席(ビジター) 0名	0名	リングプル	累計 69.0kg
出席(功労会員) 0名	例会出席総数 8名	11月出席率 88%	むかで基金	今月分 9,000円

会費振込 みずほ銀行 亀戸支店 (普通) 3013071 東京むかでワイズメンズクラブ

## 11月本例会報告

11月本例会は、YMCA職員の出川梨絵さんを卓話者にお招きして、ソウルYMCAとのサッカー交流会のご報告をして頂きました。韓国での子どもたちの体験を写真や動画を通じてご説明いただきました。また、国際部委員でもある神保会長からも、現地での様子などについて、ご説明いただきました。



### 【例会で卓話をするYMCAスタッフの出川梨絵さん】

子どもたちが他国や他地域の子どもたちと触れ合うことで、短い間ではありましたが、単なるサッカーの勝敗以上の密度の濃い体験をし、成長を感じられる体験談をお話し頂き、改めてYMCAの活動の素晴らしさを感じました。

## 【1日目】8月7日 ソウルYMCA 到着



## 【2日目】8月8日 試合



## 【3日目】8月9日 表彰式



### 【卓話で使われたパワーポイントの画像より抜粋】



### 【卓話終了後、質疑応答の時間を持つ】

その他、オープンハウスやクリスマス特別例会、新年会などについても簡単な打ち合わせをしました。(福島 記)  
出席者:神保、長谷川、福島、今井、伊丹、堀口、本多  
ゲスト:出川梨絵(卓話者) (敬称略)

## 第二回 東新部評議会報告

今井部長年度の第2回評議会は、11月25日(土)13:30より、東陽町センター1階ホールにおいて開催されました。

伊丹部書記が司会を務め、今井部長の開会点鐘、ワイズソング、綿引地域奉仕・Yサ主査による聖書と祈禱、部長挨拶と報告があり、この時点で議決権者24人中、出席16人・委任状3通で評議会の成立を宣し、議事に入りました。

議案は以下の通りの7議案。①23-24年度第1回評議会議事録承認、②次期部監事・候補者指名・承認、③24-25年度部役員承認、④23-24年度部大会報告、⑤部大会実行委員会設置、⑥東新部規定・内規改訂・廃止、⑦EMCセミナーについて。以上承認されました。

休憩をはさんで、ご出席いただいたメタノアの山田拓路代表理事からプレゼンをいただき、東新部より支援金を贈呈しました。【写真(次ページに掲載)】

続いて報告事項に移り、以下の7項目の報告がありました。①メタノア活動報告、②23-24年度第2回区役員会報

告、③23-24年度部臨時評議会報告、④23-24年度部臨時役員会報告、⑤23-24年度部会計中間報告、⑥各事業報告、⑦各クラブ報告。



以上で報告事項を終え、小川監事と佐藤元監事より公表をいただき、東新部の歌を歌い、閉会となりました。  
むかでの出席者:今井、伊丹、神保 (伊丹 記)

### 11月 東新部会長会報告

2023年11月8日(水)19時より、Zoomオンラインで開催、次のようなことが協議されました。

- ①10月末に区からアンケートメールが来たので、各クラブでアンケートをまとめて12月5日までに送信すること。
- ②従来、部大会はチャーター順にホストしていたが、この方式が無理となり、各クラブから1名の部大会実行委員の選任をしていただき、実行委員会を組織する。
- ③部則の改定案を検討していただきたい。
- ④メタノイアへの支援に関して、メタノイアのHPを見ていただきたい。マンスリーサポートの制度があるので協力をお願いしたい。
- ⑤各クラブ会長より報告とアピールがあった。

東京(加藤会長):11月例会はユース活動の報告。11月23日は「大江戸ファミリーウォーク」。アジア大会に2名参加。  
東京むかで(神保会長):特になし。順調に推移している。  
東京世田谷(小川会長):すずらん会は、経堂は中止して下北沢は継続する。下北沢駅前のキャロリングは継続。  
東京センテニアル(田附会長):現在会員は3名。東京韓国YMCAが3月で事業中止。クリスマスにはメンバーで集まって、方向性を決めていきたい。  
東京多摩スマイル(伊藤会長):多摩福祉フェスタ、町田社協福祉バザーに参加、ファン作りにつながった。  
むかでの出席者:今井、伊丹、神保 (伊丹 記)

### 会 長 通 信

コロナがまだ終息しない今日このころ。小学生が特に集中的にインフルエンザの攻撃に合っているようです。コロナ禍の数年、インフルエンザワクチンの接種が行き渡

っていないのが要因のようです。気を付けましょう！子どもだけでなく大人も老人も気を付けましょう。

みかんは冬の好物。小耳にはさみました。皆さん！どうやってみかんを召し上がってますか？みかんにはコラーゲンの生成に不可欠なビタミンCを含みます。白い筋や袋を取らずに丸ごと食べると、果肉だけで食べるより、約2倍も多く食物繊維を摂取することが可能だそうです。

がっつりと、沢山召し上がって、ビタミン接種と健康を勝ち取りましょう！

・ウクライナ侵攻・イスラエルでは、ガザ地区の爆撃(パレスチナ)のことを考えると、平和のありがたさを痛感いたします。クリスマス休戦を望みます。

イスラムの方々はクリスマスを祝わないのかな？健康で元気で爽やかなお正月を迎えましょう。

お楽しみに！ 乞うご期待 (神保 記)

### 11月 第二例会報告

11月第二例会は、11月28日(火)午後6時よりZoom方式で開催しました。主な協議、確認事項は以下の通りです。

- 1 プリテン12月号の発行
    - ・編集担当は福島和州太郎君、原稿締め切りは12月5日
    - ・印刷会は12月21日(火)本例会当日16:30より実施。
    - ・固定原稿以外の原稿
 

第二回東新部評議会報告	伊丹一之君
11月会長会報告	伊丹一之君
    - ・クリスマス特別例会
 

プログラム作成	神保伊和雄君
クリスマスメッセージ	牧師 石丸泰樹氏
    - ゲストの案内先(各連絡担当者の確認)  
本年の卓話者、部大会関係者、クラブ0B  
食事は本例会時のお弁当+簡素なケーキ(長谷川)
  - 2 今後の卓話予定などについて検討  
「仮・JICAを知る」Zoomによりヨルダンと交信などを検討。  
伊丹君
  - 3 その他
    - ・リングプルで取得の車椅子、12月15日(金)に贈呈式を行い、神保会長が出席予定。(目録の準備 福島君)  
神戸ポートクラブを通し、  
介護施設「オリンピア」に贈呈。
    - ・クリスマスオープンハウス  
12月10日(日)10:30~15:00  
今井メン・メネットお手製のケーキを販売。10:00集合。
    - ・次期東新部部大会実行委員会設置と、各クラブから三役以外のメンバー1名を推挙。12月第二例会で決定。
    - ・ランドセル基金は同委員会を経て福島君より報告予定。
- 出席者:神保、伊丹、長谷川、福島、堀口 (長谷川 記)

## ▼【ご支援お願い】Amazonを使ってプレゼント～「みんなでサンタクロース」プログラム

2018年に始まった子どもの「孤食」をテーマとした「下町こどもダイニング」。また日本で暮らし、困難を抱えている「外国にルーツを持つ子どもたち」に向けた「場・学び・機会」を提供するプログラムも新しくスタートしました。全ての子どもや若者が「楽しく・安心して・自分らしく」生きられるよう、そして食べる幸せと、遊ぶ楽しさ、学ぶ喜びを多くの子どもたちが分かち合えるよう、ぜひサンタクロースになってください。ご理解ご協力をお願いいたします。

## ▼【感謝報告】国際協力一斉街頭募金

11月18日、新宿駅周辺で4年ぶりに実施しました。会員、ユースボランティア、学生、メンバー、職員など、133名が街頭に立ち、バングラデシュ、ウクライナ、パレスチナへの支援を呼びかけ、多くの寄付が寄せられました。

## ▼「山中湖センター100周年記念チャリティーボウリング」

日程：2024年2月4日（日）

会場：ボウリングサロン・ザ プリンスパークタワー東京

時間：午前の部 10:30-12:30 午後の部14:00-16:00

詳細・申込み方法は東京YMCAのHPをご確認ください。

（本多 記）

## 11月会計報告・リングプル報告

## 1 月間収入・支出合計 期間 11/1～11/30

口座名	月間収入額	月間支出額
経常部	9,000円	18,180円
活動基金部	7,000円	20,000円

■月次収支合計： ▲22,180円

■現預金残高（現在）：539,690円

（収支の主な内訳）

・経常収入：例会参加費 9,000円

・活動基金収入：スマイル 7,000円

・経常支出：例会食事 13,180円

・活動基金支出：ラッフル券 10,000円、

DBC 交流交通費10,000円 （福島 記）

## 2 プルタブ 11月預かり分

今月の預かり分はありません。11月は休暇です。

神戸ポートクラブを通じて、高齢者施設に車椅子をプレゼントすることが出来ました。みなさんのおかげです。これからもささやかな贈り物をお待ちしています。

小さな積み重ねが！、みなさんのささやかな努力が！、大きな贈り物を生み出します。 （神保 記）

今年もいつの間にか12月になり、また1年があつという間に過ぎ去ってしまいました。夏は記録的な暑さ、冬は記録的な温かさを記録する中、世界ではウクライナ戦争がまだ終結を見ぬ間に、イスラエル・ガザでも戦端の火蓋が切られて落とされました。

地球も人類も少しずつおかしくなっているような、そんな閉塞感が時代の気分になりつつあるのではないのでしょうか。

## 【終末時計の針は進む】

歴史上ありそうもない事、確率が低い事、まさかと思う事が幾度となく起こってきました。ウクライナ戦争勃発、9.11テロやコロナパンデミックなど、私たちはずっとそれを眼前に見てきました。

そして今、ガザの戦争は、おぞましい流血の応酬と化しています。これが巨大に膨れ上がってしまうことを懸念してやみません。サウジ・イラン・エジプト・トルコなどの中東の大国がどう動くか、中国やロシアなどの外部勢力がどう関わってくるか。モサドとCIAを完璧に出し抜き、イランの資金を得てこれだけ整然とした攻撃で巨大な殺戮を遂行したハマスが無策とは思えないのです。つまり戦闘開始前の情報戦で完璧にイスラエルと米国が負けたという事です。イスラエルは核武装（非公式に）していて、イランも恐らくは核武装（秘密裏に）しています。

1948年のイスラエル建国から連綿と続く暴力と怨恨の連鎖が、再び地上に地獄の炎として顕現しました。21世紀もまた戦争の世紀となってしまうのか、今度は人類が本当に滅んでしまうかもしれません。ハマスのテロは許されない事だが、その代わりにテロ組織が潜伏している可能性がある場所（もともとハマスはそれを見込んで病院の中などに拠点を構築）を爆撃して民間人を巻き添えに殺していい道理も絶対にありません。水と電気を断ち、薬や食べ物を断ち、逃げ場を断ち、そこでもがき苦しむ2百万人を超える民間人を肉の盾として利用するハマスとイスラエルの泥沼の戦闘が繰り返されています。

これを変えることができるのはいつだって私たちの理性であり、心の力です。私たち一人一人の働きは如何に小さくても、積み重ねれば必ず大きな力になります。フランクルの世代が断ち切ろうとして果たせなかった悪の連鎖に終わりをもたらさず叡智が、21世紀を生きる私たちに求められています。

（福島 記）